

日本工学院専門学校	開講年度	2022年度	科目名	資格対策講座6	
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	3年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	テキストあり、資料を配布する。問題集・参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	高井麻里		実務経験の有無・職種	有・カラーデザイナー	
学習目的					
色彩検定2級を合格するために、3級での基礎知識や2級の専門知識を学び、広く一般的な色彩の実用例を交えながら、色の効用を身につける。					
到達目標					
色彩検定 2 級に合格できる知識を身につける。					
教育方法等					
授業概要	テキストに沿って、プリントを使いながら、色の基礎を学んでいく。同時に過去問題を解くことで、実践的な試験対策を行う。				
注意点	指定されたテキストとカラーカードを準備すること。授業では問題を解くので間違えた問題の復習をしておくこと。授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	資格試験	60%	資格試験の可否を評価する		
	小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1 回～15 回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	ガイダンス		デザインにおける色の重要度を理解する		
2 回	生活と色		日常生活で色の理論が応用されている例を理解する		
3 回	光と色		分光分布のグラフについて理解する		
4 回	視覚系		色の見える条件について理解する		
5 回	照明		照明について理解する		
6 回	色の表示		マンセル表式系や色の分類について理解する		
7 回	色彩調和		自然界の色のルールから配色理論を理解する		
8 回	配色イメージ		色の感情効果と三属性について理解する		
9 回	ビジュアルデザイン		PCモニター色とカラー印刷色の基本について理解する		
1 0 回	ファッション・プロダクト		配色技法をファッションやプロダクトに応用することができる		
1 1 回	インテリア・エクステリア		配色技法をインテリアやエクステリアに応用することができる		
1 2 回	慣用色名		色の名前について理解する		
1 3 回	過去問題を解く①		本番同様に問題を解き合格へ近づける		
1 4 回	過去問題を解く②		本番同様に問題を解き合格へ近づける		
1 5 回	過去問題を解く③		本番同様に問題を解き合格へ近づける		